

2023. 10. 25

10月31日(火)「しずぎんソーラーパーク」の運転開始式を開催

静岡銀行（頭取 八木 稔）では、このたび2022年5月20日に中部電力ミライズ株式会社と締結した「オフサイトコーポレートPPA(※)」協定に基づき設置した「しずぎんソーラーパーク」が完工しました。

つきましては、10月31日（火）に「運転開始式」を開催しますので、その概要をご案内します。

※「Power Purchase Agreement(電力購入契約)」の略で、敷地外の遠隔地に設置した発電設備から電力を購入すること

1. 「運転開始式」について

- (1) 開催日時／10月31日（火） 11:00～
- (2) 開催場所／静岡市清水区三保 250（しずぎんソーラーパーク内）
- (3) 出席者／**静岡銀行** 代表取締役 取締役頭取 八木 稔
中部電力**株** 常務執行役員 静岡支店長 平松岳人 氏
中部電力ミライズ**株** 静岡営業本部長 佐野純也 氏



▲しずぎんソーラーパーク

2. 「しずぎんソーラーパーク」について

- (1) 設置場所／静岡市清水区三保
- (2) 設置者／中部電力**株**
- (3) 契約形態／オフサイトコーポレート PPA 契約
- (4) 契約者／**静岡銀行**
中部電力ミライズ**株**
- (5) パネル出力／1,990kW
- (6) 年間想定発電量／約 2,900MWh（銀行店舗の約 40 店舗分、一般家庭の約 930 世帯分に相当）
- (7) GHG 排出削減量／年間 1,300 トン程度（2022 年度中部電力排出係数による）
- (8) 本件の意義

- ①しずおかフィナンシャルグループでは、2021年9月に「静岡 Green でんき(静岡県内水力発電所の再エネ由来)」を導入し、2023年6月には非化石証書が付与された(実質)再エネ由来の電力の活用を開始するなど、グループ全体の契約電気のCO2フリー化を実現しています。
- ②また、「しずぎんソーラーパーク」におけるオフサイトコーポレート PPA 契約は、静岡県内初の契約であり、当グループの脱炭素に対するアプローチの多様性を確保するとともに、再生可能エネルギー創出のための新たな設備投資を促す効果(追加性)へとつながる取り組みといえます。
- ③本パークには、見学者等の環境リテラシー向上に資する「発電量表示パネル」「脱炭素・省エネに係る情報パネル」を設置するとともに、災害時には地域住民の皆さまにご利用いただける「防災用電源」を設けています。

<ご参考>しずおかフィナンシャルグループにおける脱炭素化に向けた対応について

○しずおかフィナンシャルグループでは、2022年5月に「2030年度カーボンニュートラル達成(※1)」の目標を設定し、地域における脱炭素社会の実現に向けて取り組んでいます。

※1：Scope1（直接排出量）と Scope2（間接排出量）が対象

○また、本年4月から取り組む第1次中期経営計画「Xover ～新時代を拓く」では、中計ビジョン「未来へつなぐ新たな価値を創造する課題解決型企業グループ」の実現をめざすほか、社会価値・経済価値の向上度合いを計る指標として「サステナビリティ指標」を導入し、その1つとして「静岡県内の温室効果ガス排出量の削減率」を取り入れています。

○なお、「しずぎんソーラーパーク」や「静岡 Green でんき」などの導入により、2023年度のしずおかフィナンシャルグループにおける温室効果ガス排出量は2013年度比約7割の削減を見込んでいます。

未来がはじまる場所になる。



しずおかフィナンシャルグループ